

がっこう 学校だより

に ち り ん

平成 2 2 ( 2010 ) 年 1 2 月 2 4 日



# 日 輪

ほんこうきょういくもくひょう  
本校教育目標

ふれあおう  
たの  
しまう  
まな  
学びあおう

へいせい 平成 2 2 年度 ねんど 冬休み特別号 ふゆやす とくべつこう

よこはましりついいだきたしょうがっこう  
横浜市立飯田北小学校  
ごうちょう 校長 武藤 牧子

## 「りんごは何色？」

ふくこうちよう 副校長

すえまつ 末松

りゆういちろう 隆一郎

「りんごは何色？」

「赤！」

得意になって、子どもたちは元気いっぱい返事をする。

「レモンは？」

「レモン色！」

「きゅうりは？」

「みどり！」

そして、太田は子どもたちの目をじっと見て、ひとこと質問する。

「ほんと？」

子どもたちは、一瞬ハッとする。

この文章は、『りんごは赤じゃない - 正しいプライドの育て方 -』の一節です。この本には太田恵美子さんという一人の中学校美術教師の実践が2年間にわたって取材したノンフィクションで記されています。

さて、紹介した一節、子どもたちは何にハッとしたのでしょうか。りんごを実際に手にとって見つめてみましょう。そう、りんごは実際にいろいろな色が混じり合った複雑な色をしていますよね。りんごを「赤」だと思ふのは、りんごは「赤いはず」だという先入観があるからではないでしょうか。「りんごは赤じゃない」という言葉は、太田先生が子どもの先入観をなくすときに投げかける言葉です。先入観を壊し、りんごは赤ではないという見方は、やがてものの「本質」を見抜く感覚に育っていく。そして人やものがそれぞれ「違う」ということが感じ取れるようになり、それらを表面的な色や形、数などで分類することに違和感を覚えてくるようになるのではないのでしょうか。ものの本質を自分の目で見る力・感じる力、その力をもとに考え表現する力の大切さを、この本は太田先生の日々の美術の授業実践を通して教えてくれます。

この見方、この力、人権教育の取組や正しい自尊心を身につけていく上で子どもたちにとってとても大切なことだと思ふます。そして学校・家庭・地域の中で日々子どもたちと接している私たちにとってもまた、とても大切な見方（児童観）ではないかと思ふます。子どもは（人は）一つの色で塗られてしまい色分けされてしまうような存在ではないはずですよ。

2010年もあと8日で終わろうとしています。年が変わると、新鮮な空気と新たな気持ちに包まれるかと思えます。それぞれの心の中に「りんごは赤」がないかどうか問うてみる絶好の時機ではないでしょうか。今年飯田北で関わられた全ての方々に感謝し、2011年、また新たな気持ちで子ども皆様と出会う機会があればいいと思います。

2011年 皆様の益々のご健勝を願いつつ  
よいお年をお迎え下さい。

- 参考・引用図書 -  
山本美芽著 新潮社刊  
「りんごは赤じゃない  
- 正しいプライドの育て方 -」

新年は、1月7日(金)から始まります。

1月の行事予定

いちがつ 1月	7日(金)	朝会	計測(3・4年生)
	10日(月)	成人の日	
	11日(火)	給食開始	書き初め大会
	12日(水)	計測(5・6年生)	避難訓練
	14日(金)	クラブ活動	
	17日(月)	朝会(給食週間)	
	18日(火)	ロング昼休み	人権教室(5・6年)
	20日(木)	授業参観(5校時)	懇談会 4年生10歳を祝おうの会
	21日(金)	全校集会	
		泉区球技大会(5年生)	いちよう小
	24日(月)	朝会	代表委員会
	26日(水)	泉区一斉授業研究会のため	給食後下校(3-1・5-1以外)
	28日(金)	球技大会予備日	

学校納入金等引き落とし日は 1月5日(水) です。  
残高のご確認をお願いします。

参加しよう！ 地域の行事

いちよう団地 クリーンキャンペーン・鏡開き

平成23年1月9日(日) 午前9時30分～  
いちよう団地 中央道路31棟前口・タリ

柳明どんと焼き

平成23年1月14日(金) 15時過ぎから